

事務事業見直しのための仕分けアンケート集計結果

傍聴者数 43人、アンケート回収数 18枚、回収率 42%

設問1 配布資料について

1	わかりやすい	5
2	ふつう	10
3	わかりにくい	1
—	意見のみ	1
—	記載なし	1
合計		18

設問2 事業内容の説明及び質疑応答・議論について

1	良い	3
2	ふつう	9
3	悪い	1
—	意見のみ	4
—	記載なし	1
合計		18

【主な意見】

1 配布資料について

- ・追加で資料をもらったので説明がわかりやすくなった。
- ・追加配布資料など、委員が持っていて傍聴者が持っていないものがあるとわかりづらいが増える。公開している会議体なのだから事前に準備したほうがよいと思う。

2 事業概要の説明及び質疑応答・議論について

- ・A-1 市民みんなのまつり（農業祭・商工祭）事業…自分と異なる地区に住まわれている方が、市民みんなのまつりをどう捉えているか等、市民の生の声（+市役所の方の見解）が聴ける良い機会だった。
- ・A-2 新・元気を出せ商店街事業…商店街は瀕死の状態にある。対策が必要だと思うが、補助金額が商店街の実態に合っていないことを市はどの程度把握しているのか疑問である。
- ・B-3 地域交流の場の提供事業…劇団公演について、保育園でやるべきかどうかという切り込みは説得力があった。限られた時間・情報の中で吟味していくこの仕分け作業は、一定の意味があると思われる。

3 仕分け作業全体について

- ・「事業仕分け」と市に対しての「要望」は分けるべきだと思う。
- ・4年間続けてきたことで貴重な積み重ねができていると思う。素晴らしい努力である。
- ・数値で表しにくいものの大切さもある。お金がかかるからやめれば（委託すれば）よい、というだけでなく、もう少し踏み込んで「なぜそれをやるのか」「もしやめたらどうなるのか」までを含めたやりとりが増えると良い。
- ・仕分け作業の継続を期待している。